

一般質問

1番 議席2番 岩崎 博 議員

(1)文化村施設について

2番 議席5番 櫻井 実 議員

(1)防災・減災対策について

(2)オリンピック・パラリンピックの
のホストタウンについて

3番 議席10番 田山 文雄 議員

(1)マイナンバーカードの推進について

(2)交通弱者対策について

(3)学校施設や通学路における安全確保の
推進について

3人の議員が登壇しました

議席2番

岩崎 博 議員



文化村施設について

Q オリンピック・パラリンピックの事前キャンプに向けたテニスコートの整備について。

A オリンピックで使用されるコートと同じハードコート2面、テニスの4大会である全仏オープンと同等のクレーコート2面を年度内完成に向け整備を進めていく考えである。また、企業版ふるさと納税を活用し、シャワールームやトイレ、宿泊施設等にも使用可能なトレーラーハウスをテニスコートの隣に設置し、オリンピックの事前キャンプにも対応できる複合的な施設整備を予定している。
(秘書公室長)

Q 文化村いこいの広場について。

A 「いこいの広場」については、リニューアルに伴い町内小中学生に公募し、9月12日に「ニコニコパーク」としてオープニングセレモニーを行う。暑さ対策については、当町も日陰になる休憩所が必要と考えていることから、雨天時にも遊ぶことができるよう、ニコニコパーク全体に屋根を設置することを含め、あずまやなど部分的な設置をしていきたい。トイレについては、保健センター北側に増築可能か検討していく。
(教育次長)

Q 歴史民俗資料館について。

A 10月のリニューアル開館に伴い、歴史的展示物の保存や来館者の方々を考慮し、エアコンの設置を検討している。
(教育次長)



議席5番

櫻井 実 議員



防災・減災対策について

Q 災害発生時の避難意識の向上及び継続性について。

A 総合防災訓練の実施や日頃からの避難訓練等の体験など様々な取り組みを通じて、継続的かつ根気よく避難意識の向上を図ることが重要と考えている。
(理事兼防災安全課長)

Q 被災者台帳システムの導入について。

A 茨城県では、罹災証明の発行などを迅速に行うため本システムを導入を進めており、当町を含め県内43市町村で導入を決定したことから今回の補正予算に追加負担を計上した。
(理事兼防災安全課長)